

競技注意事項

本大会は、2021年度 公益財団法人日本陸上競技連盟規則及び本大会実施規則を適用する。

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、無観客で実施する。

1 実施規則

- (1) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。
走高跳 男子 練習(1m40) 1m45～(5cm)～1m65～(3cm)～
女子 練習(1m20) 1m25～(5cm)～1m45～(3cm)～
棒高跳 男子 練習(2m10) 2m20～(20cm)～2m60～(10cm)～
- (2) 走幅跳は、次の計測ラインを設け、それ以外は計測しない。
男子 5m30 女子 4m30 (ただし、天候等により変更することもある。)
- (3) 抗議は、正式アナウンス後15分以内に各地区専門部長を通じて、審判長に申し出るものとする。
- (4) 招集は以下の通り行う。

競技種目	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	競技開始30分前	競技開始15分前
フィールド競技	競技開始50分前	競技開始30分前

- 招集所は、競技場正面玄関横に設置する。
 - 招集を受けなければ、理由の如何にかかわらず出場を認めない。
 - リレーの場合は、招集完了時間の1時間前までにオーダー用紙を招集所に提出すること。ただし、提出だけでは招集を受けたことにはならないので、上記時刻に招集を忘れないように行うこと。
 - トラック競技のうち、中・長距離種目については、招集時に腰ナンバーカードを受け取り、右腰に確実につけて出場すること。競技終了後、速やかに返却すること。(リレーは4走者のみ)
- (5) スパイクのピンの長さは9mm以内のものを使用すること。(走高跳は12mm以内)
 - (6) フィールド競技用シューズのTR5.5については適応除外(国内ルール)とする。
 - (7) ナンバーカードは、学校番号または陸協個人ナンバーとし、胸背部につけること。
 - (8) 練習は補助競技場及び投てき練習場で行い、競技場内では、競技役員の指示に従い決められた時間内で練習すること。雨天練習場は使用できない。
 - (9) プラスで決勝に進出する場合は、記録のよい者を選ぶ。レーンが不足する場合は、同タイムの場合は1000分の1まで拡大して確認する。それでも同タイムの場合は抽選により決定する。
 - (10) トラック競技のうち、800m以上の競技は予選を行わずタイムレース決勝とする。
 - (11) リレー走者は、全員同一ユニフォーム(上衣)を着用すること。
 - (12) 顧問者会議(8:30より博多の森事務所前)には必ず参加すること。

2 その他

- (1) 競技に直接関係のないものは、競技場内には立ち入らない。また、応援はスタンドで行うこと。集団応援に関してはフィールド競技の進行を妨げることをないように、サイド及びバックスタンドで行うこと。
- (2) スタンドのゴミは、学校ごとに責任を持って処理すること。
- (3) 便所などの施設には、スパイクを履いたまま出入りしないこと。
- (4) 貴重品は、各学校で管理すること。
- (5) 大会中に発生した負傷・疾病については、応急処置等の処置は主催者において行うが、それ以後の責任は負わない。
- (6) 主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、公益財団法人日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱います。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。